

# 「防災教育学研究」審査規程

## 1. 投稿区分：

防災教育に関するもので、その区分は以下の通りとする。

### (1) 研究論文

防災教育に関する事象を明らかにしたもので、対象の開拓、新しい観点・手法の導入、従来手法の統合化などによって明確な結論を得たオリジナリティの高いもの。

### (2) 報告

防災教育に関する事例報告で、有用性、信頼性、および新規性を有するもの。

### (3) 研究ノート

防災教育的な試論で顕著な展開が期待されるもの。過去の論文や報告を補遺する有用な防災教育に関する事象を明らかにしたもので、萌芽データ・数表・図表など。また、突発災害の調査結果などで緊急性を要する速報も含む。

### (4) その他

防災教育に関する国内外の動向、読者にとって有益な情報の紹介、総説、特集、書評、随想、紀行文、回顧、討論等。

原稿は、原則として他雑誌において未発表でかつ査読中にならないものとする。但し、「防災教育学研究」投稿規程5項に記載するものは未発表とみなす。

## 2. 審査基準

政治的意図、あるいは宣伝の意図をもたないものを査読の対象とする。

(1) 論文、報告については以下の4種類の判定を行なうこととする。

### ①採用

字句や簡易な修正はあるものの、ほぼそのままの形で掲載が可能である。

### ②条件付き採用

掲載するために必要な修正(表現や体裁の明確なミス、追加説明など)はあるものの、再査読は必要ない。

### ③再査読

掲載するために必要な修正があり、適切な修正が行われているかの評価を行うための再査読を行い採用の可否を評価する。

### ④不採用

(i) 論文の不採用の理由：新規性、独創性、有用性、信頼性、発展性などが乏しい。

(ii) 報告の不採用の理由：新規性、有用性、信頼性などが乏しい。

(2) 研究ノートについては、以下の3種類の判定を行なうこととする。

### ①採用

そのままの形で掲載が可能である。

### ②条件付採用

字句あるいは簡単な修正が必要、再査読は必要ない。

### ③不採用

研究ノート不採用の理由：有用性・信頼性が乏しい。

(3) その他については、掲載可否の審査ではなく、掲載の適否の評価であり、以下の3種類の判定を行なうこと

とする。

①採用（A）

そのままの形で掲載が可能である。

②条件付採用（B）

字句あるいは簡単な修正が必要である。

③不採用

その他不採用の理由：内容が「防災教育学研究」の趣旨に逸脱している、また、著しく偏った経験や意見がまとめられている。

	採用A	条件付採用B	再査読C	不採用D
論文、報告	○	○	○	○
研究ノート	○	○	-	○
その他	○	○	-	○

令和2年4月1日制定

防災教育学会「学術誌編集委員会」

〒650-8586 神戸市中央区港島1-1-3  
神戸学院大学ポートアイランドキャンパス  
D号館4階 D430 研究室内（前林）  
e-mail: